

24	月	休校(庭瀬) 毎50分~
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	休校(妹尾)
30	日	休校(妹尾・茶屋町)
31	月	休校(庭瀬)
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	休校(妹尾)
6	日	休校(妹尾・茶屋町)
7	月	休校(庭瀬)
8	火	
9	水	
10	木	夏期休校
11	金	夏期休校 やまの日
12	土	夏期休校
13	日	夏期休校
14	月	夏期休校
15	火	夏期休校
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	休校(妹尾)
20	日	休校(妹尾・茶屋町)
21	月	休校(庭瀬)
22	火	夏期講習終了
23	水	中学生岡山県公開模試
24	木	通常授業開始 8月 第15週 毎55分
25	金	
26	土	夏期講習終了(茶屋町)
27	日	休校 岡山V模試(倉敷高校・明誠学院)
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	9月 第16週

量を質に変える夏期講習

ヒーローズ **Hero's** おかやま

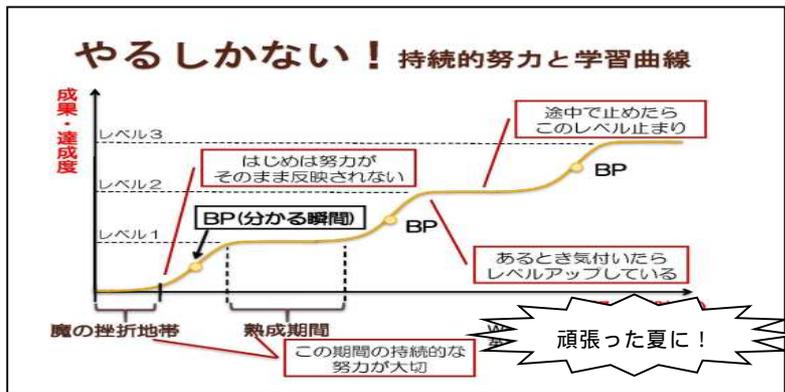


2023年7-8月号

ヒーローズの塾生のみなさん、保護様方、こんにちは。
 この稿を目にするころはもう2023年夏期講習がスタートしていることでしょう。言うまでもなく夏休みは学校がありませんので家にいる時間が普段より長いです。1日24時間。3で割ると8時間。8時間を睡眠としてもう8時間を勉強してもまだ8時間もあります。ゆとりを感じませんか？実際に8時間を一人で勉強するのは大変なことです。その8時間のうちには当塾の夏期講習がもしもれせんし、塾の自習スペースでの自主勉強がもしもれせん。受験は団体戦と云う言葉があります。一人での勉強はキツイですが仲間となら頑張れませんか？塾の自習スペースをどんどん利用してください。

夏期講習期間中の通常授業はありません。

通常授業は7月21日で終了し夏期講習となります。講習未受講生は8月24日の通常授業スタートまでしばらくのお休みです。(自習スペースを利用してください。)一方で、講習の考え方は“量は質に転化する。”ステージ理論です。1年で1500時間取り組むと次のステージに上がる、ステージ理論。1500時間というと平日3時間×5日で15時間。土日に5時間×2日で10時間。1週間で25時間です。年52週なので52×25で1300時間。あと200時間足りません。その200時間を夏休みや冬休みで補います。難関資格や難関大学入試などはそのレベルです。勉強やスポーツなど一定のレベルまでは常に成長を感じながら楽しく進められます。それがある程度の時期になると努力しているにも関わらず成長を実感できず結果がでない



時期があります。それがステージです。そこでは基礎に立ち返ること、そして努力を続けること、後に一気に成長が加速します。

2学期の通常授業より時間が変わります。通常授業毎時55分～始業です。



当塾も3年に及んだコロナによる自粛、さらには働き方改革の一環でこれまでの最終授業時間を22時より繰り上げます。夏前面談でも説明しましたが7月23日からの夏期講習より右記時間となります。なお学校が始まる通常授業時は再度の変更で第4講の15時55分からとなります。なお、夏前面談

にて一部の生徒さんとは**新時間割を調整させてもらいましたが、まだの生徒さんは公式ラインにてお申し出ください。**(先着順となります)曜日変更も可能ですが、現状、妹尾校の金曜日、茶屋町校の水曜日は大変多くなっており一部の生徒さんはお断わりしている状態です。申し訳ございません。

夏期講習受講の生徒さん時間割同封。

夏期講習のお申込みの生徒さんには講習時間割を同封しています。ご確認ください。なお変更については極力対応しますが、品質の維持が厳しい場合もあり8月24日以降の通常授業期間中の振替で対応させていただく場合もあります。

第1講	12時50分～13時40分
第2講	13時50分～14時40分
第3講	14時50分～15時40分
第4講	15時50分～16時40分
第4講	15時55分～16時45分
第5講	16時50分～17時40分
第5講	16時55分～17時45分
第6講	17時50分～18時40分
第6講	17時55分～18時45分
第7講	18時50分～19時40分
第7講	18時55分～19時45分
第8講	19時50分～20時40分
第8講	19時55分～20時45分
第9講	20時50分～21時40分
第9講	20時55分～21時45分

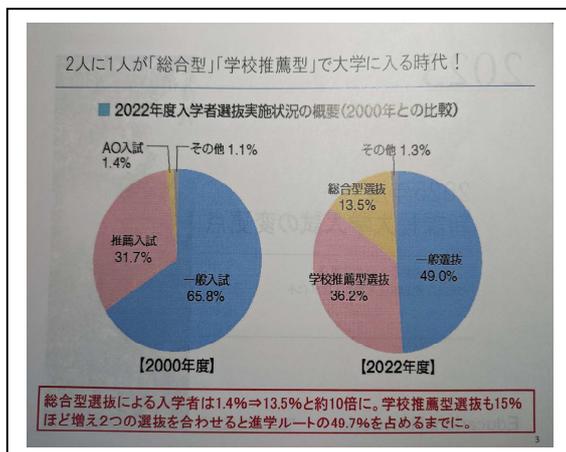
夏期講習期間中は毎時50分～となります。

8月10日～15日は夏期休校です。 夏期休校中は完全クローズとさせていただきます。2学期の通常授業は毎週木曜日起算、8月24日からのスタートです。

岡山市の県立・私立高校が集合。9月24日(日)スクールフェスタを開催。

『岡山の教育を考える会』の理事塾として活動しています。別紙同封の通り9月24日の日曜日、岡山駅西口徒歩3分の岡山国際センターイベントホールにて**県立高校16校。私立7校、そのほか岡大附属中を含む中学受験校9校が一同に参加します。**ぜひ、ご参加ください。とくに受験生以外の生徒さんは先の進路を決める意味でもいい刺激を得れば主催者側としてはうれしい限りです。詳細が出来上がり次第、公式ラインにてチラシなどをアップします。

センター試験廃止による大学入試制度改革は入試の多様性だった。



現高校2年生から新教科書になり2025年大学入試は変化に一層拍車がかかるでしょう。今や私立大学の一般選抜比率は41.1%。従来の一般選抜は大学や学部により面接や口頭試験もありますが基本は学科試験の点数の評価だけです。一方で総合型選抜は志望理由書や調査書などの審査に加えて小論文や共通テストの点数、面接など様々に切り口から受験生を見ていきます。志望分野に関する学習の意欲や入学後の伸びしろに関連する比重も高く、対策としては高校1年生の段階で自分の強みや得意分野など自己分析を行いそれに見合う進路を探していくことが大切です。自分とは違った価値感や情報を自ら閉じてしまうのではなく時には身にまかせてみるのも自分を知る上で必要かもしれません。